

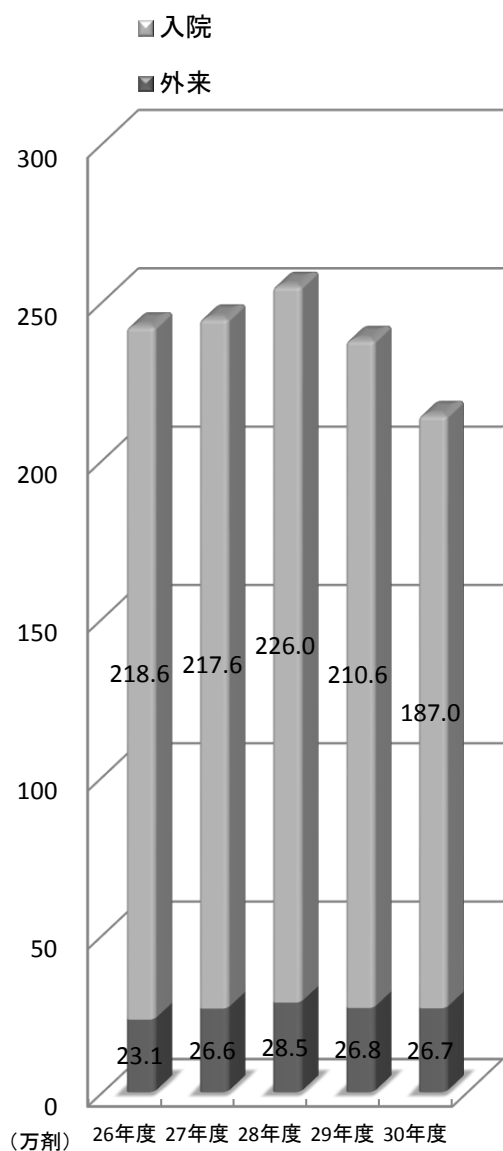
35 薬剤部



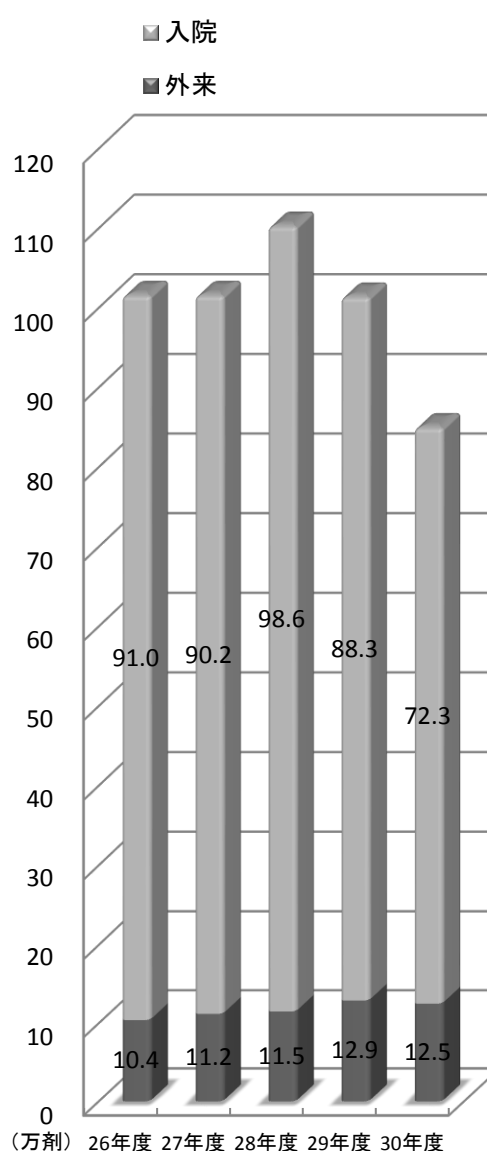
薬剤部は医薬品の管理・調剤・製剤・情報提供・病棟業務等を通じ、チーム医療の中で薬のスペシャリストとして他の医療従事者と協働し、患者さんに良質な医療を提供できるよう努めている。

25年度から全病棟に専任の薬剤師を配置したことにより、薬剤業務の質を向上させ、医師・看護師の負担軽減にも貢献したことから薬剤師による病棟活動は高い評価を得ている。薬剤管理指導件数は薬剤師数を削減したことから、前年度比-6%となった。来年度もさらに薬剤師数は減少することからさらなる低下が予測されるが、人件費削減効果の方が大きく病院経営に貢献している。一方、退院時服薬指導件数は増加傾向で前年度比120%となり退院後の薬学的管理に大きく貢献した。また、外来化学療法室の増床に伴い注射薬の調製本数が大幅に増えたが薬剤師のマンパワーの配分を変更して対応した。薬剤部は、今後もさらに臨床現場で活躍できる薬剤師を育成し、チーム医療に貢献したいと考えている。

35-1 内用・外用処方調剤数の年度別推移



35-2 注射剤処方調剤数の年度別推移



35-3 年度別処方調剤件数

(件)

区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	30年度 構成比率 (%)
入院	内・外用剤	408,989	407,710	424,579	399,313	355,243	39.3
	注射剤	561,358	555,350	607,702	551,703	455,812	50.5
外来	内・外用剤	17,199	17,203	18,843	17,899	17,631	2.0
	注射剤	62,633	65,567	67,272	76,178	74,781	8.3
合 計		1,050,179	1,045,830	1,118,396	1,045,093	903,467	100.0

35-4 年度別院内製剤調製量

(量)

(数)

区 分		26年度 (4月～1月)	区分	26年度 (2月～3月)	27年度	28年度	29年度	30年度
内 用 液 剤	(L)		(本)		1,423	2,682	1,848	849
外 用 液 剤	(L)	3,406	(本)	151	1,325	1,575	1,287	1,508
軟 膏 剤	(g)	300	(個)			2	50	452
坐 剤	(個)		(個)		35	184	139	186
内 用 散 剤	(g)	1,370	(包)	252	900	900	1,200	600
カ プ セ ル 剤	(個)	49,544	(個)	5,799	56,530	68,084	35,531	35,929
点 鼻、点 耳 剤	(ml)	2,464	(個)	46	267	230	158	290
点 眼 剤	(ml)	3,203	(個)	400	2,701	4,434	5,177	4,823
注 射 剤	(ml)	6,657	(本)	79	508	656	416	470
滅 菌 液 剤	(L)	188	(本)	252	1,024	1,408	1,189	898
注 射 剤 無 菌 混 合	(件)	5,756	(本)	1,579	919	-	-	-
散 剤 予 製 分 包	(包)	15,781	(包)	2,506	22,577	14,601	11,540	10,538
散 剤	(g)		(g)			900	200	200

※平成26年2月よりの調剤システムの変更に伴い、2月以降は量から“数”となり単位が異なる

※29年度より表記方法変更

35-5 年度別注射剤無菌混合調製剤件数

(件)

区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	30年度 構成比率 (%)
注射剤調製室	一 般 注 射 剤	23,460	20,344	20,752	19,424	14,434	29.5
外来化学療法室	一 般 注 射 剤	6,216	7,201	7,939	9,261	10,090	20.6
	抗 悪 性 腫 瘍 剤 (入 院 患 者)	4,916	5,921	6,361	6,331	6,759	13.8
	抗 悪 性 腫 瘍 剤 (外 来 患 者)	9,164	10,553	10,088	12,615	14,091	28.8
	抗 悪 性 腫 瘍 剤 以 外 の 分 子 標 的 薬 (外 来 患 者)	-	1,145 (平成27年10月 ～平成28年3月)	2,682	3,094	3,610	7.4
	小 計	20,296	24,820	27,070	31,301	34,550	70.5
合 計	43,756	45,164	47,822	50,725	48,984	100.0	

※29年度より表記方法変更

※30年度より病棟薬局を注射剤調整室に変更

35-6 年度別無菌製剤処理料算定件数

(件)

区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
無 菌 製 剤 処 理 料 1	7,474	7,829	9,619	10,594	12,806
無 菌 製 剤 処 理 料 2	6,417	9,097	11,008	10,073	7,746

※29年度より表記方法変更

35-7 薬品情報室問い合わせ件数の年度別推移

(件)

区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	30年度 構成比率(%)
薬 品 鑑 別	4	57	76	34	3	0.3
採用・規制区分関連	291	453	312	314	245	20.8
品 名 ・ 組 成	246	138	59	41	28	2.4
貯 法 ・ 安 定 性 ・ 配 合 変 化	119	161	186	160	114	9.7
薬 効 ・ 使 用 方 法	339	390	282	244	226	19.2
副 作 用 ・ 相 互 作 用	87	204	91	79	67	5.7
患 者 説 明	35	56	13	12	27	2.3
そ の 他	93	157	258	205	467	39.7
合 計	1,214	1,616	1,277	1,089	1,177	100.0

35-8 薬剤管理指導件数の年度別推移

35-9 退院時服薬指導件数の年度別推移

